

令和4年度  
神戸市総合スポーツ大会  
第39回  
神戸少年柔道大会

柔道ルネッサンス

おお こえ げんき

1) あいさつは大きな声で元気よく「こんにちは」からはじめよう！

ぼいす じぶん ころろ すててる

2) ポイ捨ては自分の心も捨ててるよ。

ごみ すててかえ

ゴミはちゃんと捨てて帰ろうね。

ともだち であ いっしょう たからもの

3) 友達との出会いは一生の宝物だよ。

ともだち たいせつ

友達をいつまでも大切にしよう！

こま ひと み ゆうき だ て さ の

4) 困っている人を見たら勇気を出して手を差し伸べよう！

せかいじゅう ひろ

と き 令和4年10月9日（日）午前10時～

ところ グリーンアリーナ神戸サブアリーナ

主催 神戸市

（公財）神戸市スポーツ協会

主管 神戸柔道協会

後援 兵庫県、兵庫県教育委員会、（公財）兵庫県スポーツ協会、  
神戸市教育委員会、（株）神戸新聞社、（株）サンテレビジョン、  
（株）ラジオ関西

兵庫県柔道整復師会神戸支部

# 大会順序

## 1. 開会式

(1～4年生・5年生女子・6年生女子は畳で、5・6年男子は観客席で行います。)

- |              |          |       |
|--------------|----------|-------|
| (1) 開会宣言     | 競技会委員長   | 阿部 雅隆 |
| (2) 会長挨拶     | 神戸柔道協会会長 | 相原 雄治 |
| (3) 審判長注意    | 大会審判長    | 樽谷 忠  |
| (4) 試合運営上の注意 |          |       |

## 2. 試合

10時 開会式

10時30 試合開始

## 3. 閉会式(各学年終了しだい、会場で行います。)

※最後に会場の片付け等ございます。帰らずにお待ちください。

# 大会役員

大会会長	久元喜造
大会副会長	小原一徳 國井総一郎 加藤久雄 相原雄治
顧問	安井俊彦 池坊正 広瀬朋義 沼田伸彦 池亀治樹 櫻井誠一 井上創 新田耕造 田淵治男 森本茂夫 益子和久 松本周二 中川一穂 藤江久善 上塚修 佐保康夫 水井手孝之 藤木崇博 西中信治 徳島文勝 富樫章 坂田傳實雄 桑形宗光 西嶋廣繁 吉宗邦章 植村亮介 新山秀登
参与	平野敦司 轟孝志 矢崎均 河崎哲生 正木一央 永福栄 佐藤誠 根岸恒夫 諫山大介 嶋中良治 森崎俊夫 森田賢二 岡宏 小野善晴 川合孝康 渡部美代子 一北保五郎 鍵野剛一 原吉三 米田順計 村上周司 光武清吾 松田博文 桑坂勇人 浅野けさ子 加藤喜代子 宮崎健 松本秀彦 松原暉 森岡京子 福山博明 児玉道憲 中山秀雄 福山忠雄 前浜宗一 宝月章彦 西久保継夫 鎌田勇二郎 陰山祐吉 高田進一
大会委員	西角智成 大淵真一 春名桂 清見昌功 森本幸伸 吉田肇 森岡進 田邊忠夫 戸田征宏 河村行則 木村光雄 井上昌之
大会委員長	古田隆
大会副委員長	上田雅彦 馳川潤哉
競技委員長	阿部雅隆
競技副委員長	松吉豊 樽谷忠 水杉栄治 若浦英和 山本紀市
審判長	樽谷忠
審判員	小松原正人 宮繁裕信 高田幸博 鹿島利登 岡田修一 福岡幸司 山本鋭治 小池利弥 吉田優樹 有井克己 伊集院剛史 中江祐二 北池邦年 神吉信博 宮下武 佐々木良弘 新名誠 羽田倫生 加藤哲男 平井孝明 中野陽一 小川満一 古隅弘樹 樽谷哲子 穂原資久 田中利之 生田浩三 前里豊 春名健嗣 芦田保 浅堀裕 山口哲也 櫻畠栄一 橋本有泰 曾我部晋哉 水池俊二 的場久剛 芦田操 杉本敏博 中村賢司 井手上武司 渡邊隆太 北山聖剛 高橋慶一 平野幸秀 新名悦子 井上貴美子 水谷有希 園田真一郎 受川正敏 松本雄史 黒沢正大 金谷秀聡 肥後匠 山本竜也 世古大和 藤本保雄 櫻井利郎 倉本学 三澤祐之 高木繁行 賀屋光晴 岩田勝博 垣内恒寿
	(順不同)
総務	岩切省吾 浦瀬泰司 藤原裕司
救護	2名(兵庫県柔道整復師会神戸西支部救急医療班)
補助員	各道場より

# 大会会場図

進行・放送	本部	救護
第2試合場 ①4年女子の部 ②1年の部 ③2年の部	第1試合場 ①5年女子の部 ②6年女子の部 ③5年の部 ④6年の部	
第3試合場 ①3年の部 ②4年の部		

出入り口

※ 試合会場は変更の可能性があります。役員の指示に従ってください。

※ 収容人数上限の関係でフロア・観客席に入ることができる人数を制限

しています。ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

# 本日の試合について

1. **趣旨** 神戸市内に在住し柔道に取り組む少年の健全育成と柔道の普及・発展を図るとともに、少年間の交流を通してより良い仲間づくりをすることを目的とする。
2. **主催** 神戸市 (公財) 神戸市スポーツ協会  
**主管** 神戸柔道協会  
**後援** 兵庫県、兵庫県教育委員会、(公財) 兵庫県スポーツ協会、神戸市教育委員会、(株) 神戸新聞社、(株) サンテレビジョン、(株) ラジオ関西 兵庫県柔道整復師会神戸支部
3. **日時** 令和4年10月9日(日) 受付: 9時15分 開会式: 10時
4. **会場** グリーンアリーナ神戸サブ
5. **試合要領** 国際柔道連盟試合審判規定(少年大会特別規定 18.3.22)によっておこなう。
  - ① 1年~6年生まで、各学年トーナメント形式で行う。  
(4年~6年においては、男子・女子のトーナメントを実施する。)
  - ② 試合時間は2分間とする。決勝のみ3分とする。
  - ③ 勝負の判定は、「技あり」・「指導の差1」以上とする。時間内に勝敗が決しない場合は、判定をもって必ず勝敗を決する。
6. **表彰** 各学年1位・2位・3位(2名)
7. **傷害等の処置**

競技中の傷害・疾病等について主催者は応急処置を行う。以降は一切の責任を負わない。  
(その後の保障は、当大会が加入したスポーツ傷害保険の定めるところとする。)
8. **参加資格** ① 神戸市内の団体(道場)に所属している者。  
② 令和4年8月31日現在において、全日本柔道連盟の登録を済ませている者。
9. **参加費** 個人戦: 1人500円(※傷害保険料含む)  
※ 不参加の場合も、傷害保険に加入していますので、お支払いください。  
※ 密を避けるために、代表者の方がまとめて受付を行ってください。
10. **参加申込** 電子メールで申し込んでください。  
申込締め切り: 令和4年8月28日(土) 必着  
申込先: [fjwr0316-judo@yahoo.co.jp](mailto:fjwr0316-judo@yahoo.co.jp) (事務局: 藤原 裕司) まで、連絡先メールをいただければ、申込ファイル(Excel)を折り返し送ります。また、神戸柔道協会HPからもダウンロードして使用していただいても構いません。[神戸柔道協会 | Just another WordPress site \(kobejudo.org\)](http://kobejudo.org)
11. **協力者について**

各チーム2名ずつ、大会協力者をお願いします。  
柔道ルネッサンスの理念を大切にするために、各団体より、協力者にお手伝い頂きながら、この大会をみんなで支え、マナーについて考えていく大会にしたいと考えています。

## 大会協力者

- ①審判員（ライセンス所有者）：各試合の審判をお願いします。
- ②補助員（中学生以上可）：選手の呼び出し，計時員（タイマー），記録員など  
どちらも，会場準備・片付けのため，8：30集合～会場撤収までの時間とします。  
**補助員の確保が毎年困難になっています。ご協力をお願いします。**

体育館入り口にご集合ください。（8：30）

## 1 2. 個人情報について

申込に伴う個人情報については，主催者で厳重に保管し，本大会目的以外に使用することはありません。尚，参加申込書の提出により，上記の取扱に承諾を得たものとみなし，名前・所属・学年などを本大会プログラムに掲載いたします。また，本大会が認めた報道機関が撮影した写真や記録が，新聞・雑誌・ホームページ等に公開されることがあります。

## 1 3. 新型コロナウイルス感染症対策のために

- ・兵庫県柔道連盟のホームページより<健康記録表>をダウンロードし，記入されたものを提出しないと参加することができません。
- ・競技者以外はマスク着用。競技者も競技中以外は着用してください。
- ・当日，37.5℃以上の発熱があった場合は参加を辞退してください。また，その選手の所属するチームも辞退してください（2021.07全柔連『新型コロナウイルス感染症対策と柔道練習・試合再開の指針』31ページ）。指導者の皆様におかれましては，体調管理も含めてご指導よろしくお願いします。
- ・密を避けるため，プログラムのとおり試合を分けて行います。表彰式もそれぞれの時間帯で行います。
- ・引率は各道場1名までとします。保護者の応援は<審判・補助員・引率とは別に>各道場で2名まで観客席に入ることができます。それ以外は試合場に入ることできません。外でお待ちください。

## 1 4. その他

- ・参加選手・団体は，全日本柔道連盟に登録していることとします。
- ・試合場及び観覧席では場所の確保等を行わずにお互いに譲り合って使用してください。
- ・今後の感染拡大の様子によっては変更となることがあります。